

イワタニカセットガス トーチバーナー  
CB-TC-OD2

日本製

CASSETTE GAS

# TORCH BURNER



## 商品特長

1 アウトドアで  
1,500℃の  
パワフル集中炎



2 手軽に入手できる  
イワタニカセットガスを使用



3 炎の形状を自在に  
変えることができる  
炎調整つまみ



イワタニカセットガス、  
イワタニカセットガスパワーゴールド、  
イワタニカセットガスジュニアが  
使用できます。

イワタニカセットガス トーチバーナー CB-TC-OD2

外形寸法	173(全長)×39(幅)×77(高さ)mm(本体のみ)	火炎温度	約1,500℃(イワタニカセットガス使用時)
重量	約168g(本体のみ)	点火方式	圧電点火方式
燃焼時間	イワタニカセットガス使用時 : 約1時間40分 イワタニカセットガスパワーゴールド使用時 : 約1時間35分 イワタニカセットガスジュニア使用時 : 約53分	※燃焼時間: 気温20~25℃時、静止状態で強火で連続使用したときの目安時間 ※本商品は生産時に全数の燃焼テストを行っています。燃焼テストにより、パイプ先端が若干変色している場合がありますので、あらかじめご了承ください。	

本商品を安全に正しくお使いいただくために、ご使用前に必ずこの台紙の内側の「取扱説明書」をお読みください。

**取扱説明書(この台紙)は、お使いになる方がいつでも見られるよう大切に保管してください。**

- 炭や薪などの着火以外の用途(草焼きや業務使用など)には使用しないでください。器具の損傷や火傷、火災など思わぬ事故の原因となります。
- 火口を下側に45度以上傾けての使用はおやめください。火口付近の過熱により、点火不良や商品の損傷や火傷、火災などの原因となります。



# Iwatani

岩谷産業株式会社

お客様相談室 ☎0120-156269

携帯電話からは ☎0570-200665

受付: 月曜~金曜9:00~17:15  
(祝日、弊社休業日を除く)

www.i-cg.jp/

## イワタニカセットガス トーチバーナー(保証書)

型番	CB-TC-OD2
保証期間	お買上げ日より一年間
お買上げ日	年 月 日
お名前	
ご住所	
お電話番号	

ご購入時に販売店印を下欄に受けて下さい。

取扱販売店・住所・電話番号

### ■修理・サービスに関して

- 正常なご使用での故障は、ご購入日より1年間無償修理させていただきます。
- 誤った使用、お客様が修理、分解されたの故障は保証期間中でも有償修理となります。
- ご使用の有無にかかわらず、古くなったガス器具は、安全のため使用前に点検修理をご依頼ください。
- 火災、天災地変、公害による故障や、お買い上げ後の落下等による故障、業務用などの長時間使用による故障は、保証期間中でも有償修理となります。

※保証書は日本国内においてのみ有効です。本書の記入欄に記入のない場合は保証対象とはなりません。



プリスターバックPP



台紙

イワタニカセットガス トーチバーナー  
CB-TC-OD2

日本製

Iwatani

CASSETTE GAS

# TORCH BURNER



アウトドアで  
**1,500℃の  
パワフル  
集中炎**

一般財団法人 日本ガス機器検査協会 認証品

屋外専用

一般家庭用



**注意**  
この台紙の内側の取扱説明書をよく  
読んで正しく使用してください。



# Iwatani カセットガス トーチバーナー

屋外専用

一般家庭用

CASSETTE GAS TORCH BURNER  
CB-TC-0D2

**【取扱説明書】** ご使用前に必ずこの「取扱説明書」をお読みいただき、記載内容に従って正しくご使用ください。そしてお使いになる方がいつでも本書を読むよう大切に保管してください。

本商品は、ご家庭で炭などに着火させるための用途で設計、製造されています。屋外専用仕様となっておりますので、必ず屋外でご使用ください。業務用で過度に使用されたり、過酷な使い方をされますと器具の損傷やけが、火災など思わぬ事故のおそれがあります。

## ■使用上の注意

### 警告

● **容器（ボンベ）の着脱は必ず、周囲に火気や引火しやすいものがない風通しのよい場所で行う**  
容器（ボンベ）着脱時には微量のガスが出る場合があります。引火の危険があります。

● **強い風のところで使用しない**  
強い風のところで使用すると、バーナーの炎が本体に巻き込まれ、事故、本体焼損の原因となります。

● **周囲に、容器（ボンベ）・ヘアスプレーなどの高温禁止物や布・紙類などの燃えやすいものがあるそばで使用しない**  
点火操作時、使用中は火口、火口付近が高温になり引火のおそれがあります。周囲の安全を十分確認のうえご使用ください。

● **容器（ボンベ）は取扱説明書に従い正しく装着して使用する**  
装着が適切でない場合には、ガス漏れ、使用中の外れなどが起こり、やけど、事故のおそれがあります。

● **容器（ボンベ）の取り付けは必ず容器（ボンベ）を立てた状態で行う**

● **火口付近や空気口にゴミ、異物を付着させたまま使用しない**  
異常燃焼を起こし、事故の原因となり危険です。

● **点火操作時や使用中に火口をのぞき込んだり、顔や体に火口を向けたりしない**  
炎が身体にあたり非常に危険です。

● **点火直後に大きく傾けたり揺らしたりしない**  
炎が大きくなり危険です。

● **火口を下側に45度以上傾けて使用しない**  
火口付近の過熱により、点火不良や器具の損傷の原因となります。

● **火口より霧状のガスが出る場合は、点火しない**  
このような場合は点火レバーを「カチッ」と音がする手前まで軽く握り、ガスを2～3秒間放出してから離します。出たガスが拡散してガス臭がなくなってから再度、点火操作を行ってください。

● **炭や薪などの着火以外の用途（草焼きなど）には使用しない**  
輻射熱などにより器具の損傷の原因となります。

● **万一、ガス漏れが起こった場合は使用しない**  
炎によるやけどのおそれがあります。

● **1人で両手に1台ずつ持ち同時に使用しない**  
片方のバーナーの炎が、もう片方のバーナーのガスに悪影響を及ぼす可能性があり非常に危険です。

● **5分以上の連続使用はしない**  
過熱により故障の原因となります。

● **使用中、消火直後は火口付近に触れない**  
火口・火口筒付近は高温になっています。十分冷めるまで触れないでください。

● **落下させたり強い衝撃を与えたりしない**  
容器（ボンベ）装着の有無にかかわらず、高いところ（目安として85cm以上）から落下した場合や、強い衝撃が加わったときは、使用を中止するか、点検修理を依頼してください。

容器（ボンベ）の装着がゆるくなったり、装着しても固定されずにグラグラするようになった場合は、ただちに使用を中止し、点検修理するか新しいトーチバーナーに買い替えてください。容器（ボンベ）の着脱回数限度は3,000回（目安）、点火回数限度・火力調整つまみ開閉回数限度は6,000回（目安）です。

● **容器（ボンベ）を装着したままトーチバーナーを火気や熱源の近くに放置しない**  
容器（ボンベ）が過熱し爆発するおそれがあり、危険です。

● **長時間使用しないときは、必ず容器（ボンベ）を取り外す**

● **子供の手が届くところには絶対置かない**

● **改造や分解はしない**  
故障や事故の原因となります。

## ■使用容器（ボンベ）の取扱いについて

- 容器（ボンベ）に表示されている注意事項をよく読んでから使用してください。
- 使用時以外は必ずキャップをしてください。

### 警告

● **容器（ボンベ）は火気の近くや直射日光の当たる場所（車や室内の窓際など）に置かない**  
風通しのよい、湿気の少ない40℃以下の場所で保管してください。

● **容器（ボンベ）はファンヒーターの前など、熱気の当たる場所に放置しない**  
熱でボンベの圧力が上がり爆発の原因となります。

● **容器（ボンベ）は火中に投げない**  
熱でボンベの圧力が上がり爆発の原因となります。

● **容器（ボンベ）のガスを故意に吸い込まない**  
酸欠により窒息死する原因となります。

● **変形した容器（ボンベ）は使用しない**  
ガス漏れの原因となります。

● **完全に使い切ってから、地域の取り決めに従い分別廃棄する**  
容器（ボンベ）を振ってサラサラと音がする場合には、まだガスが残っています。ガスが残っていると清掃車の火災などのおそれがあります。必ず完全に使い切ってから廃棄してください。

### 注意

● **容器（ボンベ）は必ず「IWATANICASSETT GAS」「IWATANICASSETT GAS POWER GOLD」「IWATANICASSETT GAS JUNIOR」の表示のある専用容器（ボンベ）を使用する**  
他の容器（ボンベ）を使用すると、ガスが漏れたり、着火しないおそれがあります。

● **容器（ボンベ）に落下など強い衝撃を与えない**  
容器（ボンベ）の破損によるガス漏れの危険があります。棚など落下しやすい場所に置かないでください。

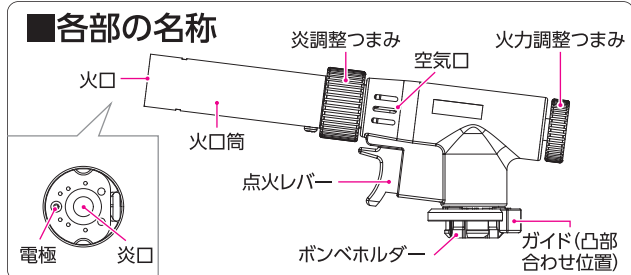
● **保管している容器（ボンベ）は、ときどき点検する**  
錆が発生し始めている場合には、ガス漏れがないことを確認し、できるだけ早く使い切ってください。

● **容器（ボンベ）は製造後7年を目安に使い切る**

● **警告** この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合を表しています。

● **注意** この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性が想定される場合、および物的損害のみの発生が想定される場合を表しています。

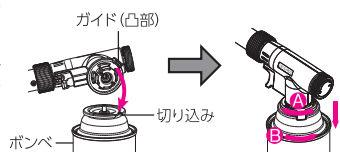
（絵表示には次のような意味があります） 警告・注意を促す図記号 必ず行う内容 禁止内容 接触禁止 分解禁止



## ■使用方法

### 1 容器（ボンベ）の装着方法

- ① 周囲に火気がないことを確認してください。
- ② 火力調整つまみをマイナス方向に止まるまで回し、火力調整つまみが閉じていることを確認してください。
- ③ ボンベホルダー内側のガイド（凸部合わせ位置）を容器（ボンベ）の切り込みに合わせ、上から押し込みながら、トーチバーナーを矢印A方向に、ボンベを矢印B方向に止まるまで（約35度）回します。

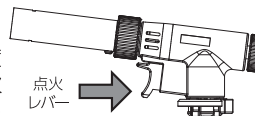


注意：ボンベを傾けて装着しますとトーチ配管内に液状ガスが入り、点火時に炎が大きくなり大変危険です。傾けないように装着してください。

注意：ボンベを装着後、装着部より「シュー」というガスの漏れる音や、ガス臭がする時は、ボンベを外し、接合部にゴミが付着していれば取り除いて再度装着してください。ガス漏れが止まらない場合は使用を中止し、お買求めの販売店に修理を依頼してください。

### 2 点火・使用

- ① 火力調整つまみをプラス方向に約90度（1/4回転）回してガスを出し、すぐに点火レバーを引いて点火します。点火しなかった場合は一旦、火力調整つまみをマイナス方向に回して閉じ、あらためて同じ点火動作を行ってください。



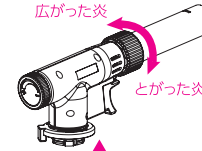
注意：夏場の高温時や新品のボンベの場合はガス圧が高くなり点火しづらくなる場合がありますので、このような際には、つまみをマイナス方向に少し絞って点火操作を行ってください。低温時には炎が小さくなる場合がありますので、このような際には、常温で保管したボンベをご使用ください。

注意：点火直後にトーチを動かしたり、傾けて使用しないでください。炎が大きくなり危険です。

② 火力は、火力調整つまみをプラス方向に回すと強く、マイナス方向に回すと弱くすることができます。

③ 点火レバーから指をはなして、着火させる目的物の上に炎をあててご使用ください。上下左右に火口を振る際はゆっくりとした動きにしてください。急な動きをするとトーチとボンベの接続部がゆるみ、ガス漏れが生じて危険です。

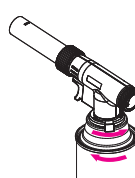
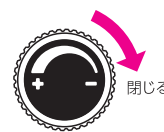
④ 炎調節つまみを回して炎の形を調節します。反時計回りに回すと炎は広がり、時計回りに回すと細くなります。



点火直後に動かさない、傾けない。5秒後から傾けて使用できます。

## 3 消火

- ① 火力調整つまみをマイナス方向に止まるまで回すと消火となります。
- ② ガス臭がなく、完全に消火したことを確認してください。
- ③ トーチバーナーが十分に冷えてから、周囲に火気がないことを確認して、ボンベ装着時と逆方向（時計方向）へ回し、トーチバーナーを持ち上げると外すことができます。空になった容器（ボンベ）を交換する時など火口が熱いうちに外す際は、必ず炎が完全に消えていることを確認してから、火口に手を触れないように注意してゆっくりとした動作で外してください。



## ■日常の点検と保管

### ■使用前の点検

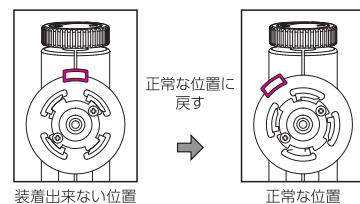
- 必ず、ガス漏れの有無、ボンベの装着具合を確認してください。
- 脂分など汚れが付いたときは、その都度汚れを取り除いてください。特に、火口付近の汚れは点火不良の原因となります。

### ■保管場所

- 周囲に火気や熱源のない場所で保管してください。
- 長時間使用しないときは、容器（ボンベ）を取り外してください。
- トーチバーナーは、火口内に、ゴミや異物、虫などが入らないように箱や袋に入れて保管してください。
- 容器（ボンベ）はキャップをして、周囲に火気や熱源のない風通しのよい40℃以下の場所で保管してください。

### 【このような時は故障（異常）ではありません】

- 容器（ボンベ）が装着できない
- ボンベホルダーのガイド（凸部合わせ位置）が装着位置よりずれています。正常な位置に戻してから装着してください。



- 炎が急に大きくなる
- 容器（ボンベ）を傾けて装着しますと、液状ガスがトーチバーナー内に入り、点火時に炎が大きくなる場合があります。
- トーチバーナーを左右に傾けて使用したり、逆さにして使用しますと液状ガスが出て炎が大きくなる場合があります。
- 炎が手元に逆流する
- トーチバーナーを土の上などに落とすときに火口や炎口に土や草などが詰まると、点火不良や炎が手元に逆流する場合があります。また、ガス通路に虫（くもなど）が侵入して通路をふさいだときも同様に危険です。必ず異物を取り除いてからご使用ください。
- 点火が悪くなる
- 火口内の電極と火口筒との間隔がずれると、火花の飛びが悪くなり、着火しにくくなります。電極と火口筒の間隔が2～3mmになるように調節してください。